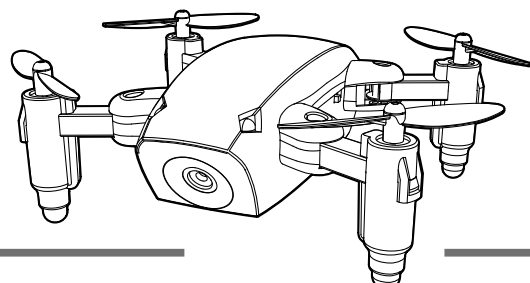


FLYING-SPIDER CAMERA EYE

ET-DRCA1

カメラ付ドローン

スタートアップガイド



ステップ1：本体へUSB充電しよう

本体には付属の専用USBケーブルでPCや充電器から充電してください。ランプが消灯すれば満充電です。電池残量がゼロの状態から約60分で充電が完了します。

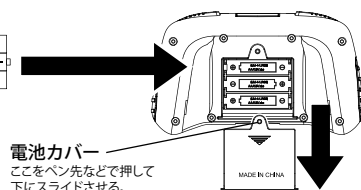
コネクタ内の赤いランプが点灯します。

コネクタの向きに注意してください。無理に挿し込むと破損します。

ステップ2：コントローラーに乾電池を入れよう

コントローラーには単四型アルカリ乾電池3本（別売）を図の通り正しい向きに入れてください。

単四型
アルカリ乾電池
3本



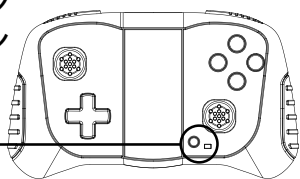
電池カバー
ここをペン先などで押して
下にスライドさせる。

ステップ3：ペアリングしよう

ペアリングとは、本体とコントローラーをお互いに正しく認識させる設定です。

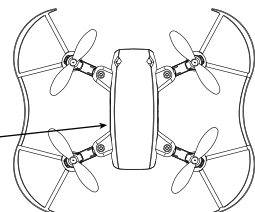
- ① コントローラーの電源をオンにすると、インジケータランプが点滅します。

電源ボタンとインジケータランプ



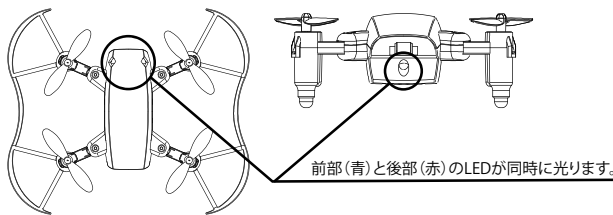
- ② 本体の電源をオンにします。

ON OFF
電源スイッチ



注意：必ずコントローラーから電源を入れてください！

- ③ 本体のインジケータランプが光ります。早い点滅から遅い点滅に変化したらペアリング待機中の合図です。



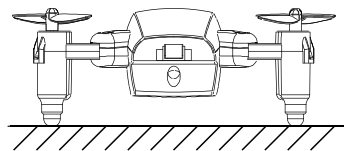
前部(青)と後部(赤)のLEDが同時に光ります。

※必ずドローンを水平面に置いてください。

- ④ 左スティックを最初に上、次に下に倒してください。本体のインジケータランプが点滅から常時点灯になれば、ペアリング完了です。



ペアリング



プロペラガードは、安全のために装着を推奨します。取り付けなくても飛行には問題ありません。

- ⑤ コントローラーの左と右のスティックを同時に左下45度方向に入力すると、LEDの点滅が止まり、コンパスの調整が完了します。



コンパス調整

- ⑥ コントローラーの左と右のスティックを同時に右下45度方向に入力すると、LEDの点滅が止まります。その後、ビーブ音が鳴ると、水平調整が完了します。



水平調整

ペアリング/調整 完了！

ペアリング時の注意：
同時に同じ場所で複数台のペアリング操作を行うと混信する可能性があります。一台ずつペアリングを完了させてください。
ペアリングに失敗した場合は再度やり直してください。

ヒント

電源オン時以外でも、途中で操作が不安定に感じた際は本体とコントローラーの電源を入れ直して再度ペアリングをしてください。

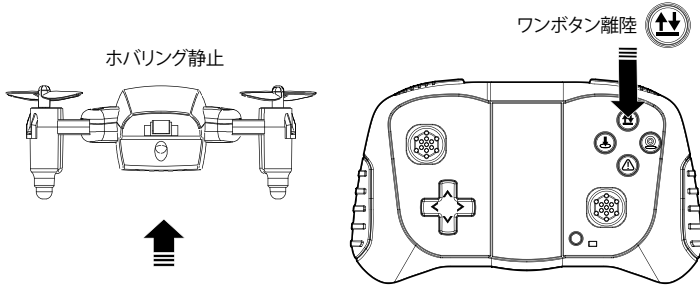
ステップ4：飛ばしてみよう

注意：必ず人や障害物のない安全なところで飛ばしてください。

①「離陸」させましょう

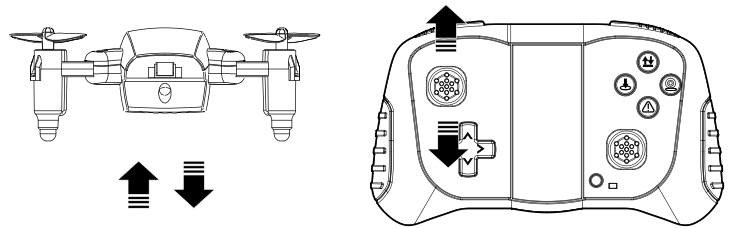
(ワンボタン離陸)

ワンボタン離陸を押すとドローンが上昇し空中で一定高度を維持してホバリング静止します。



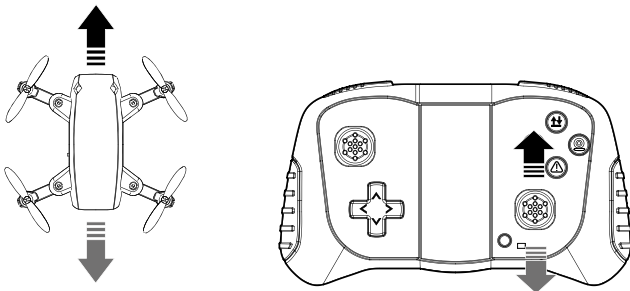
②「上昇」と「下降」をしてみましょう

左スティックを上下に動かすと、本体はホバリング状態で上下に移動します。



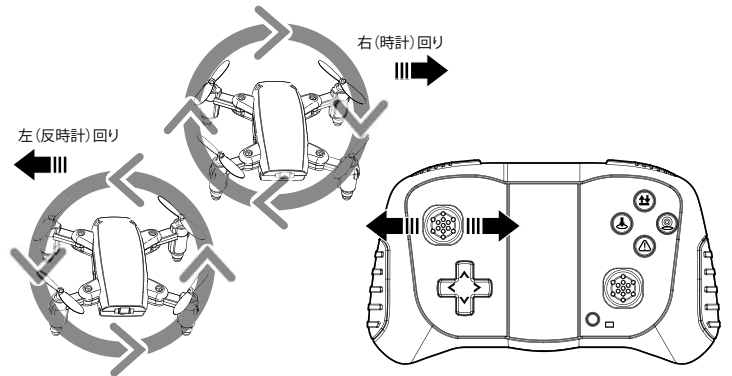
③「前進」と「後進」をしてみましょう

右スティックを上下に動かすと、本体は前進および後進をします。



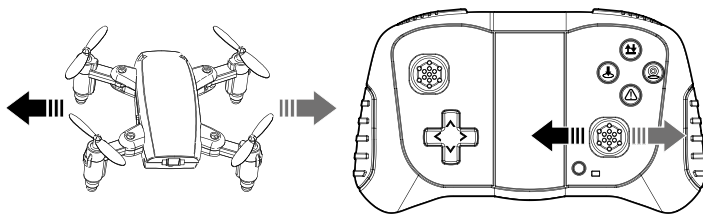
④左右に「回転」をしてみましょう

左スティックを左右に動かすと、本体はその方向へ回転します。



⑤左右に「スライド」をしてみましょう

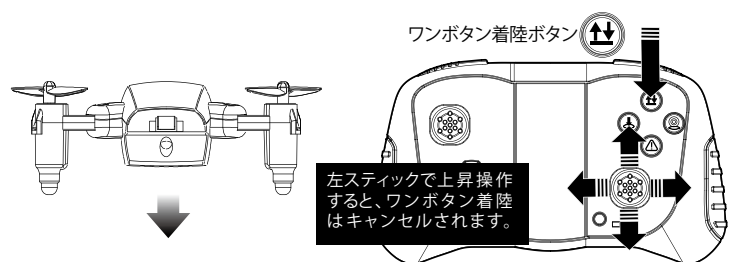
右スティックを左右に動かすと、本体は左右にスライド移動します。



⑥「着陸」をしてみましょう

(ワンボタン着陸)

ワンボタン着陸を押すと、本体はゆっくりと下降し着陸します。下降中に右のスティックで方向を入力することで指定の位置に着陸後、モーターの回転を停止します。



さらに高度なドローンの操作は、別紙マニュアルをよく読んで練習してください。

遊ぶときの注意点

- 必ず別紙マニュアルもお読みください。
- 周囲にぶつかるものがないか確認してください。
- 濡れた手で操作しないでください。感電するおそれがあります。
- 人にぶつけないでください。ぶつかりそうになったら緊急停止をしてください。
- 本体が壁や天井にぶつかった場合は直ちに緊急停止をしてください。
- 音が聞こえていないか、エアコンの風がないか確認してください。
- プロペラは高速回転するため、けがをする可能性があります。
- 屋外や特に危険な場所での飛行はおやめください。
- 事故防止のため、10歳未満のお子様は使用しないでください。
- モーター部分は熱くなりますので、絶対にさわらないでください。
- 慣れるまでは1mより上に上昇させないでください。
- 飛行中コントローラーのスティック操作はゆっくりと倒してください。
- 落下のおそれがあるのでスティックを倒したままにしないでください。
- 落下してプロペラが破損した場合は速やかにスペアパーツと交換してください。
- 操作の際はイスに座らず、すぐに動ける状態で操作してください。
- 受信部や送信部を塞ぐ可能性がありますので、シールなどを貼らないでください。
- 樹脂製のシートなどの製品に長時間触れたままにすると色移りする可能性があります。
- ベアリングの際、複数台数を同時にすると混信する可能性があります。
- ベアリング中は周囲で同じ種類の製品の操作をしないでください。
- 離陸時は必ず平らな場所に水平に置いて操作してください。
- ご使用後は本体とコントローラー両方のスイッチをオフにしてください。
- 故障のお問合せ前に、マニュアルのトラブルシューティングをご確認ください。

⑦ 危ない!こんなときは…

飛行中に緊急事態が発生した場合は、緊急停止ボタンを押してください。すぐにモーターが停止し、その場で落下します。人や物への被害を避けるために使用します。

緊急停止ボタン

※落下させると破損するおそれがあります。緊急時のみ使用し、むやみに落下させることは避けてください。

